

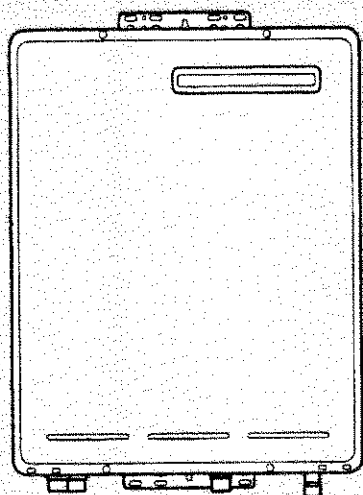
取扱説明書

〈自動試運転・アメニティ機能付〉
暖房専用熱源機

品名 HS-209RSA-W
型式名 RH-200W2

も く じ

へーじ



ご愛用の皆様へ

このたびは暖房専用熱源機をお買い上げいただきましてありがとうございます。

- ご使用前に、この取扱説明書を必ずお読みいただき正しくお使いください。
- 別添の保証書とともにこの「取扱説明書」を大切に保管してください。
- この製品は日本国内専用です。

- 安全上のご注意 1
- 機能と特長 5
- 各部のなまえとはたらき 6
- はじめてお使いのときは、まず 7
- 使用方法 8
- 冬期の凍結による破損防止について 9
- 点検・お手入れのしかた 11
- 故障！とお考えになる前に 12
- 長期間使用しない場合は 13
- 主な仕様・能力表 14
- アフターサービスについて 裏表紙

BL認定品

家庭用

安全上のご注意

この機器を安全に使用していただくために、下記のことを必ずお守りください。これらの注意事項は安全に関する重要な内容です。表示と意味は下記の通りです。

表示	意味
	この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が死亡、重傷を負う危険、または火災の危険が生じる恐れがあります。
	この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が死亡、重傷を負う可能性、または火災の可能性が想定される内容を示しています。
	この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が障害を負う可能性や物的損害のみが発生する恐れがあります。

上記に述べる傷害、物的損害とはそれぞれ次のようなものをいいます。

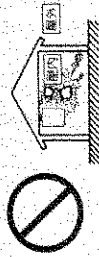
傷：治療に入院や療養の通院を要しないけが、やけど(高温・低温)、感電などをさします。
物的損害：家具、家財および家電、ペットにかかわる重大損害をさします。

絵表示については次のような意味があります。

- 一般的な危険警告注意
- 火災注意
- 一般的な禁止
- 触れるな
- ぬれ手禁止
- 分解禁止
- 必ず行うこと
- 電源プラグをコンセントから抜き
- 必ずアース線を接続せよ

危険

屋内設置禁止



この機器は屋外用です。屋内や浴室内に設置して使用しないでください。不完全燃焼や一酸化炭素中毒の原因になり大変危険です。

機器の異常に気付いたら

- 燃焼運転を止める。
- ガス栓を閉める。
 - 使用中に異常な燃焼・臭気(ガスのおい)異常を感じたときは必ず燃焼を停止してガス栓を閉め、もよりのガス会社にご連絡ください。
 - 地震や火災発生時やあわてずに運転を停止してください。



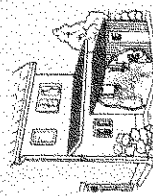
警告

工事は資格必要



この機器の設置・移動および付帯工事には専門の資格・技術が必要で、工事はお住まいの販売店またはもよりのガス会社に依頼してください。

困り設置禁止



この機器は屋外用ですので、増設などによって屋内状態にしないでください。また、波板などによって困りをすることがおこりやすくなります。

機器の銘板を確認

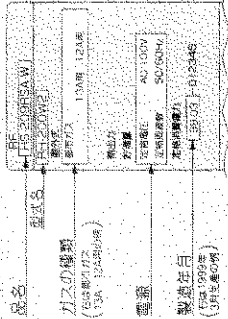


※この機器の銘板はフロントカバーの裏面に貼ってあります。

必ず行う

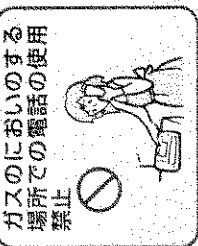
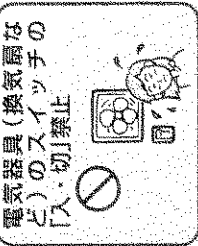
使用する機器が使用するガスの種類(ガスグループ)および使用する電源(AC100V・50/60Hz共用)に適合していることを機器の銘板で確認してください。表示以外のガスを使用すると不完全燃焼や燃焼不良の原因となります。

※下図は銘板の一例です。



この機器はAC100V(50/60Hz)用です。AC100V以外の電源電圧では使用できません。

ガス漏れに気付いたら下記行為は厳禁




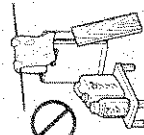
ガス漏れに気付いたときは、ガス会社の係員による処置が終わるまで上記のことを行わないこと。炎や火花で引火して爆発事故を起こすことがあります。

安全上のご注意

△注意

火災予防のために必ず守ること


- 機器周辺の物とは常に50cm以上の距離を確保すること。
- 排気口が洗たく物などでおおわれはけいようにする。
- 機器周辺に紙や木材などの燃えやすいものを置かないこと。
- 機器周辺にガソリン・ベンジンなどの引火性危険物を置いたり、使用したりしないこと。
- 機器周辺にスプレー缶を置いたり、使用したりしないこと。
- 火をつけただけのまま外出はしないこと。

電源プラグの刃および刃の取付面にほこりが付着している場合は、乾いた布で拭いてください。


火災の原因になります。

不燃の事故防止のため、長時間使用しないときはガス栓を閉めてください。





用途について

暖房以外の用途には使用しないでください。誤り、事故や故障の原因となります。



感電防止のために



感電のおそれがありますので、ぬれた手で電源プラグをさわらないでください。

やけど防止のために必ず守ること



- パネルヒーターの表面はさわらないでください。
- やけどの危険性があります。特に小さなお子様のいる家庭では注意が必要です。

使用中や使用直後は排気口やその周辺は高温になっています。やけど防止のため、絶対に手を触れないでください。

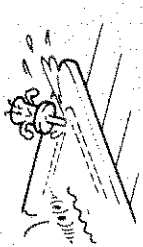




床暖房の破損防止のために

- 床暖房の上に電源ケーブルをひかないでください。床材の磨耗、そり、隙間の原因となります。

- ケーブルと床暖房の上に鋭利なものを落としたり、刺したりしないでください。漏水パイプが破損します。


△注意

低温やけど防止のために

床暖房の上で高い温度に設定したまま、長時間座ったり寝そべったりしないでください。低温やけどを起す心配があります。


特に次のような方が使用する場合は、回りの人が注意してあげることが必要です。

- ①高齢者、お年寄り、病人など自分の意識を動かせない方
- ②疲労の激しいときや深酒をしたとき
- ③皮膚の弱い方



機器の破損防止のため必ず行うこと

雷による一時的な過電流で電子部品が破損することがあります。雷が発生したときは、すみやかに電源プラグをコンセントから抜いてください。

冬期に水道水が凍結するおそれがある日は、9・10ページの方法で凍結予防を行ってください。



お願い


機器の設置状態についての確認

- ①機器は傾いて設置されていませんか？
- ②冷・暖房機や換気扇の吹き出し口や吸い込み口付近は閉じてありますか？ 正常な燃焼の妨げになることがあります。
- ③棚の下など落下物の危険はありませんか？
- ④メンテナンステナンスをお断りするところがあります。メンテナンステナンスをお断りするところがあります。
- ⑤排気口への積雪や、鳥糞から落ちた雪で給・排気口が閉塞されることはありませんか？ 不完全燃焼の原因となります。

以上の項目を満足していない場合には、お買い上げの販売店または施工店に連絡し、設置場所を変更してください。



機器の分解は禁止

サービスマン以外の方は機器のフロントカバーをはずしたり、分解しないでください。事故や故障の原因となります。



電源ケーブルの取り扱いについて

電源ケーブルを引っかけてプラグを抜かないでください。ケーブルが断線して発熱・発火の原因となります。

機能と特長

各部のなまえとはたらき

マルチ暖房機能

- 高温（80℃）と低温（60℃）の2種類の暖房ができます。
- ソフト床暖房から温水エアコンまで幅広くご利用いただけます。

簡単操作

- 暖房は部屋ごとの端末器の運転スイッチを「入」にするだけで自動的に運転します。

暖房水自動補給

- 暖房補給水工事をしてください。暖房水が不足したとき自動的に暖房水を補給します。

アメニティー機能（快適制御）

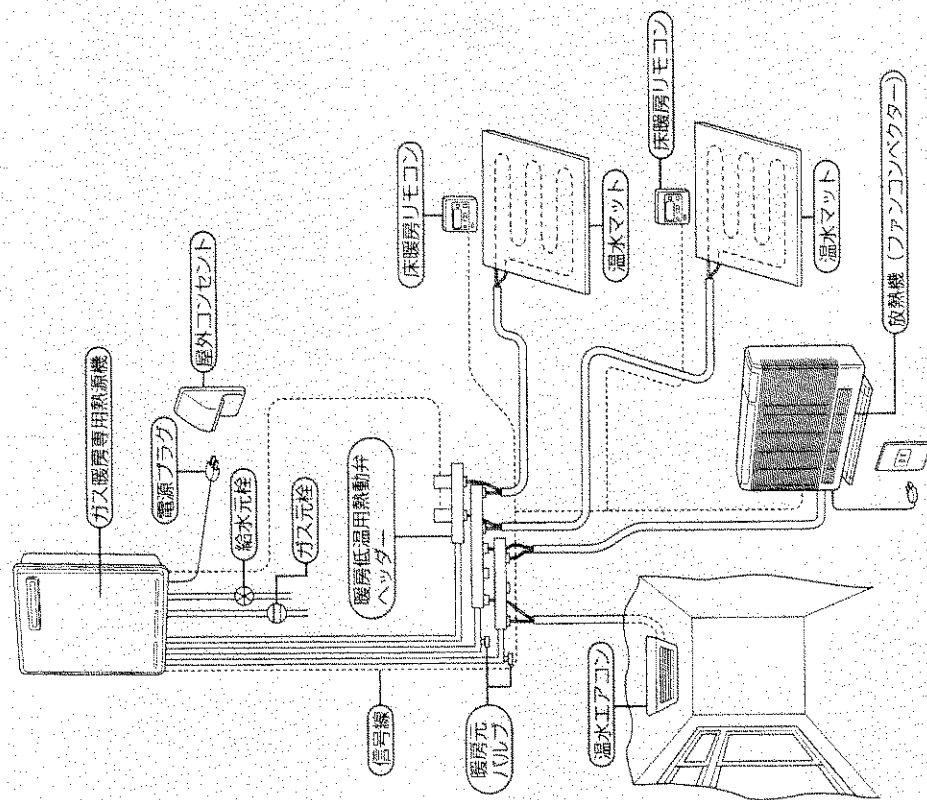
アメニティー機能付温水エアコンと接続してドライ運転をしたとき

- 温水エアコンの除湿機能をより向上させ、室温を下げないドライ（除湿）運転を行います。

インテリジレント機能付床暖房リモコンと接続して床暖房をしたとき

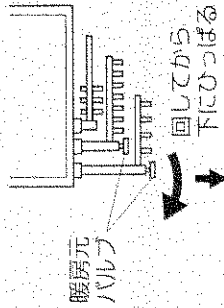
- お部屋の温度に応じて温水の量を制御し、快適な床暖房を行います。

※ 各部屋個別（床暖房リモコン設置単位）にお部屋の温度に応じて温水量の制御ができます。



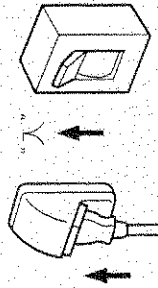
はじめにお使いのときは、まず…

1 暖房元バルブが全開になって
いることを確認します。



機器の下部

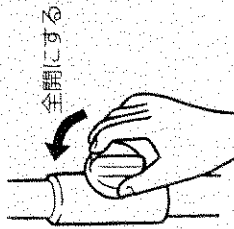
2 電源プラグをコンセントに差し込みます。
(分電盤の専用スイッチを「入」にしてください)



機器付近の壁

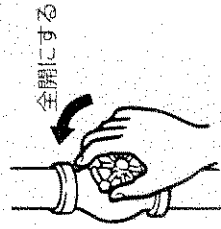
△注意
ぬれた手で電源プラグをさわらないでください。感電のおそれがあります。

3 ガス栓を全開にします。



機器の下部

4 給水元栓を全開にします。



機器の下部

使用方法 暖房のしかた

放熱器や床暖房リモコンで操作します。

△注意

- 床暖房の上に電気カーペットをひかないでください。床材の割れ、その、破損の原因となります。
- カーペット式床暖房の上に乾草類などを落としたり、刺したりしないでください。温水パイプが破損します。
- バネヒーターの表面にさわらないでください。やけどの危険性があります。特に小さなお子様のいる家庭では注意が必要です。
- 床暖房の上で高い温度に設定したまま、長時間、座ったり寝そべっていると低温やけどを起す心配があります。特に次のような方が使用する場合は、回りの人が注意してあげることが必要です。
 - ・ 乳幼児、お年寄り、病人など自分の意志で体を動かさない方
 - ・ 疲労の激しいときや深酒をしたとき
 - ・ 皮膚の弱い方

暖房する部屋の放熱器や床暖房リモコンの運転スイッチを「入」にし、お好みの温度に調節します。

(放熱器の取扱説明書もご覧ください)

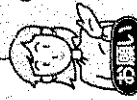
- 点滅しないときは、運転スイッチを一旦「切」にしてから再度「入」にしてください。
- 放熱器の空気抜き栓は開けないでください。
- 空気抜き栓を開けると、安全装置が作動して暖房できなくなることがあります。

停電・断水・ガスの供給が停止したときは…

● 停電時 ……運転は停止します。再通電すると運転を再開(放熱器により異なります)しますが、停電中は念のため放熱器の運転スイッチを「入」にしないでください。

● 断水時 ……そのまま使用できますが、暖房水が不足していると安全装置が作動し暖房運転が停止します。断水中に暖房運転が停止した場合は、再通水時に電源プラグを抜き差ししてください。

● ガスの供給が停止したとき ……運転は停止し、ガスの供給が再開されても運転しません。一旦放熱器の運転スイッチを「切」にし、ガスの供給が再開された後、放熱器の運転スイッチを「入」にしてください。



冬の凍結による破損防止について

●暖かい地域でお使いのお客様も必ずお読みください。

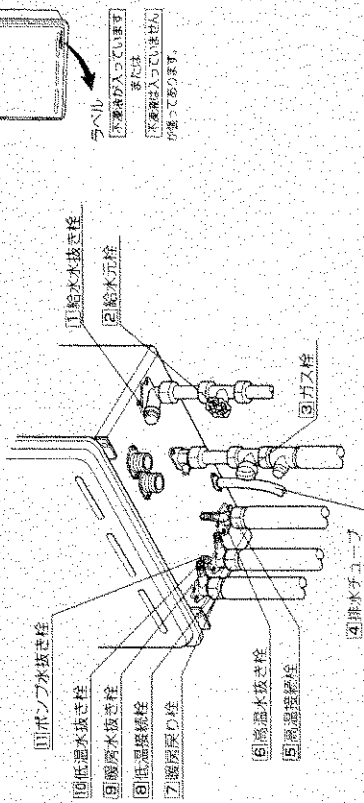
△注意

- 冬期は暖かい地方でも配管中の水が凍結し、破損事故が起る場合があります。こうした事故を防止するために、冬期は電源プラグを抜かないでください。またガス元栓も閉めてください。
- 不凍液を使用せず長期不在等で電源を切る場合は「水抜き」をおこなってください。
- 不凍液を入れる方法もあります。ただし電源プラグは抜かないでください。
- 給水配管や給水元栓の凍結予防は保温材を巻いたり、必要に応じて電気ヒーターを巻くなどして対策を検討してください。

- この機器は、外気温が下がると自動的に燃焼運転を行い、凍結を予防します。
 - 電源プラグがコンセントに差し込んでいないことを確認してください。
 - ガス栓、給水元栓が全開になっていることを確認してください。
 - 「スノーマーク」がある放熱器は運転つまみをスノーマーク（または「凍結予防」）に合わせてください。
- ※放熱器（温水エアコン等）は、機種によって凍結予防運転の方法が異なるため、それぞれの説明書をお読みください。

「水抜き」の方法

- 不凍液が入っていない場合に、長期間にわたって機器を使用せず電源プラグを抜く（分電盤の専用スイッチを「切」にする）ときはこの「水抜き」をおこなってください。また、長期間にわたって機器を使用しないときも、必ずこの「水抜き」を行ってください。
- 暖房使用後は機器内の湿気が高温になっていますので、機器が冷めてから行ってください。
- 不凍液が入っている場合は水を抜かないでください。不凍液注入の有無はフロントカバー右下に張ってあるラベルで分かります。



(暖かい地域でお使いのお客様も必ずお読みください)

- ①電源プラグを抜いてください。
(分電盤の専用スイッチを「切」にしてください)
- ②ガス栓が閉めてあることを確認してください。
- ③給水元栓が閉めてあることを確認してください。
- ④水抜き栓①、②、③、④、⑤、⑥、⑦をすべて開けてください。

注) 必要に応じて放熱器と暖房配管の水抜きも行ってください。なお入居の際には、再度試運転操作が必要となります。

《水抜き》をした機器を、次に使うときは…

- ①すべての水抜き栓を閉めてください。
 - ②7ページの「はじめにお使いのときは、まず…」に従って燃焼機本体の運転準備をしてください。
- ※暖房運転を行なうと暖房水は自動的に補給されますが、約4分で補水が止まります。この場合は電源プラグを抜き差ししてください。

凍結したときの処置

- 万一凍結した場合は、使用しないでください。
- 凍結したままお使いになると、機器本体や配管が破損することがあります。
- 凍結が解けたあと、水漏れがないか確かめて使用してください。
- 機器本体や配管が破損しますと、高額な修理費用がかかる場合があります。(有料)



点検・お手入れのしかた

点検・お手入れの際は、次のことにご注意ください。

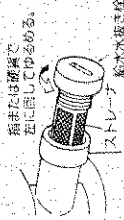
- 安全にお使いいただくために、こまめに点検・お手入れを行ってください。
- お手入れは、必ず●ガス栓を閉め●電源プラグを抜き●機器が冷めてから行ってください。
- フロントカバーなどは決してはずさないでください。

■点検…次のことにご注意ください。

- 運転中に機器から異常音が聞こえませんか？
 - 機器の外観に異変は見られませんか？
 - 機器のまわり、および排気口のそばに燃えやすいものはありますか？
 - 暖房水の漏れはありませんか？
 - 機器周辺からガスの異いはいしませんか？
 - 機器本体には安全に関する注意ラベルが張ってあります。汚れたり、読めなくなったりは、あらかじめ注意ラベルを拭き取ってください。また、お手入れの際にははかれないようご注意ください。もしはがれたり読めなくなった場合は、新しいラベルに張り替えてください。ラベルは販売店でお求めください。
 - ご使用上支障がない場合でも、不慮の事故を防ぎ、安心してより長くご使用いただくために、年1回程度のご定期点検をおすすめします。
- ※定期点検を受ける先が不明の場合や、点検費用などについてはお問い合わせください。

■お手入れ方法は

- 機器の表面が汚れたときは、水に濡らしたやわらかな布を軽く絞って拭き取ってください。
- 洗剤、およびシンナー、ベンジンは使わないでください。
- 給水抜き栓先端のストレーナーにゴミなどが付いていると、暖房水が補給できなくなることがあります。このときは給水元栓を閉めてから給水抜き栓をはずして、ストレーナーに付いているゴミを取り除いてください。特に近くで水道配管工事などがあったときはご注意ください。
- 必ず給水元栓を閉めてから行ってください。
- 機器の給気口（フロントカバーの穴）がほこりやゴミで詰まったり、ゴミを取り除いてください。不具合の原因となります。給気口のほこりやゴミを十分に取除いてご使用ください。



故障！とお考えになる前に

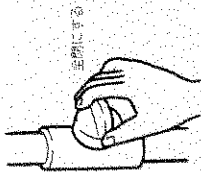
故障かな？と思ってもよく調べてみると故障ではない場合もあります。修理を依頼する前に、もう一度次の点をお調べください。

こんなとき	暖房運転できない	使用中に火が消えて冷房が止まる	暖房が快適でない	暖房中に異常音がする	ガスの臭いがする	処置方法	参照ページ	ガス会社
電源プラグがコンセントからはずれている	●					電源プラグをコンセントに確実にさしこむ	1	●
ガス栓が凍まっている	●					ガス栓を確実に開ける	7	●
銘板表示のガスと供給ガスが異なる		●	●			ガス種が異なる場合は、ガス会社に依頼する	2	●
熱源側の給・排気口周辺に障害物がある		●				空気の流れが良くなるように、障害物を取り除く	11	●
ガス配管中の空気が抜けていない	●					空気を締め直す	8	●
室内機の運転スイッチの位置が適当でない			●					●
室内機の温度調整つまみの位置が適当でない			●					●
室内機のフィルタが目づまりしている			●					●
室内機のすぐ前に障害物がある			●					●
暖房配管中に空気が溜入している			●					●
ガス配管接続部のあるみ					●	各室内機の取扱説明書に従ってください	8	●
							11	●

長期間使用しない場合は

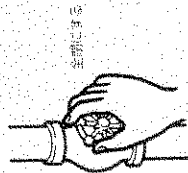
■長期間で使用にならない場合は、次のことを行っておい
てください。

1 ガス栓を閉めます。



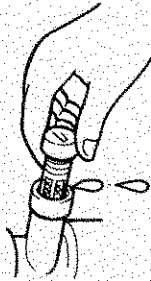
機器の下部

2 給水元栓を閉めます。

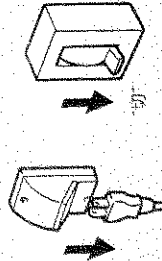


機器の下部

3 機器の水抜きをします。
(10ページ参照)



4 電源プラグを抜きます。
(分電盤の専用スイッチを「切」にしてください)



△注意
ぬれた手で電源プラグをさわらな
いでください。感電のおそれか
あります。

機器付近の壁・分電盤

仕様

品名	RH-200W2 HS-209RSA-W
型式	屋外設置
設置方法 (mm)	幅470×奥行220×高さ600
質量 (kg)	25
点火方式	AC100V連続取電式(タイレフト流火)
本体外表/塗裝	溶融亜鉛メッキ鋼板/カチオン電着塗装
排気部/給気部	ステンレス鋼板/溶融亜鉛メッキ鋼板
換気機器/パーネ	脱酸銅/ステンレス鋼板
ガス	13A・12A・LPGは15A(R1/2)その他のガスは20A(R3/4)オネジ
給水	15A(R1/2)オネジ
給電	20A(G3/4)オネジ
電源	AC100V
消費電力 W (50/60Hz)	9
凍結予防ヒータ	130/165
電源ケーブル	10 VCT(2芯)1.5m
安全装置	送風検知装置(回転数検知方式) 凍結予防装置(電ヒータ+送風機送風) 炎検出装置(フレイムロッド方式) 漏電安全装置(漏電感知器) 過熱防止安全装置(ハイリミットスイッチ・温度ヒューズ) 空気安全装置(水位電極) 誘導保護装置(サージアブソーバ)

※仕様は改良のため予告なく変更することがあります。

●能力表

使用ガスグループ	1時間当たりのガス消費量 kW ()内は kcal/h
都市ガス	29.0(25,000)
LPガス	27.0(23,300)
LPガス用	29.0(25,000)
LPガス用	29.0(25,000)
LPガス用	29.0(25,000)
LPガス用	29.0(25,000)

アフターサービスについて

アフターサービスを依頼されるときは

- PI2の「故障」とお考えになる前に「のり」の項をご確認ください。それでも直らない場合、あるいはご不明の場合は、ご自分で修理などしないで、お買い上げの販売店またはもよりのガス会社へご連絡ください。
- アフターサービスを申しつけの際は、次のことをお知らせください。
 - (1) 氏名、住所、電話番号、通帳（印紙の印印など）
 - (2) 品名、型番名 (HS-209R/SA-W/RH-200W/2)
 - (3) 現象（機器の故障または故障表示など、できるだけ詳しく）
 - (4) 訪問ご希望日

保証について

- この機器には保証書が添付されています。
- 必ず「販売店名、購入日」などの記入をお確かめになり、保証内容をよくお読みください。大切に保管してください。
- 保証期間経過後の故障修理については、修理により製品の機能が維持できる場合は、ご希望により有料で修理致します。
- 保証書を紛失されましても保証期間内であっても修理費をいただく場合がありますので大切に保管してください。
- 凍結による故障の場合は保証期間内であっても有料となりますのでご注意ください。

補修用性能部品（最低保期間について）

- 補修用性能部品（修理維持のために必要な部品）の最低保期間は製造開始後10年です。

転居または機器を移設される場合

- ガスの機器が異なる地域、または機器製造元の異なる地域へ転居される場合は、調整、改造の必要があります。お買い上げの販売店、または転居先のガス会社にご相談ください。
- 焼窯などのための機器を移設される場合、工事には専門の技術が必要となりますので、必ずお買い上げの販売店またはもよりのガス会社へご連絡ください。
- 設備場所の選定にあたっては消火音や振動が大きくなるような場所をお避けください。また、機器本体の排気口からの排風や騒音が隣家の迷惑にならないような場所を選び、ご配慮ください。
- 転居、移設にもなる運搬や工事の費用は、保証期間内でも有料となります。

アフターサービスなどについてわからないとき

- お買い上げの販売店またはもよりのガス会社へお問い合わせください。
- 別添「連絡先」一覧表を参照してください。



H77-800(00)
3903000

番号	マニュアル名称	発行日
B-51	給湯暖房用熱源機 HT-368RSA-SW ₅ Q HT-368RSA-SW ₃ Q HT-368RSA-SWQ HT-368RSA-SQ	H11.3
B-52	暖房専用熱源機 HS-209RSA-W	H11.3

マニュアル一覧表

●熱源機

番号	マニュアル名称	発行日	番号	マニュアル名称	発行日
B-31	給湯暖房用熱源機 HT-246RSA-AW ₂ Q HT-246RSA-AWQ HT-246RSA-AQ	H8.12	B-42	暖房専用熱源機 DS-055RA-F ₂ H	H8.12
B-32	暖房専用熱源機 DS-106RSA-W ₂ DS-156RSA-W ₂ DS-206RSA-W ₂ H	H8.12	B-43	給湯暖房用熱源機 HT-305RA-SW ₂ HT-305RA-S	H9.4
B-33	給湯暖房用熱源機 AD-246RA-Q AD-246FA-Q	H8.12	B-44	給湯暖房用熱源機 FT-246RA-AW ₂ Q ₂ FT-246RA-AQ ₂	H9.4
B-34	給湯暖房用熱源機 FT-366RSA-AW ₂ Q FT-366RSA-AWQ FT-366RSA-AQ	H8.12	B-45	暖房専用熱源機 FS-107RSA-W ₇	H10.3
B-35	給湯暖房用熱源機 FT-246RSA-AW ₂ Q FT-246RSA-AWQ	H8.12	B-46	給湯暖房用熱源機 HT-248RSA-AW ₃ Q HT-248RSA-AWQ HT-248RSA-AQ	H10.9
B-36	給湯暖房用熱源機 AT-366RSA-AW ₂ Q AT-366RSA-AQ	H8.12	B-47	給湯暖房用熱源機 HT-368RSA-AW ₅ Q HT-368RSA-AW ₃ Q HT-368RSA-AWQ HT-368RSA-AQ	H10.9
B-37	給湯暖房用熱源機 AT-246RSA-AW ₂ Q AT-246RSA-AQ	H9.4	B-48	給湯暖房用熱源機 XT-368RSA-AWQ XT-248RSA-AWQ	H10.9
B-38	給湯暖房用熱源機 XT-366RSA-AWQ XT-246RSA-AWQ	H9.4	B-49	給湯暖房用熱源機 FT-248RSA-AQ FT-248RSA-AWQ FT-248RSA-AW ₆ Q FT-368RSA-AQ FT-368RSA-AWQ FT-368RSA-AW ₆ Q	H10.9
B-39	給湯暖房用熱源機 HT-366RSB-AW ₂ Q HT-366RSB-AWQ	H9.4	B-50	暖房専用熱源機 DS-107RSA-W ₆ DS-207RSA-W ₆ DS-207RSA-W ₆ H	H10.9
B-40	給湯暖房用熱源機 HD-306RA-Q	H8.12			
B-41	給湯暖房用熱源機 AT-247RA-AQ AT-247FA-AQ	H9.4			